

科目名	修養学実習Ⅳ			担当教員	山崎博通(非講) 横田和典(特講)
単位数	2単位	レポート数	3	スクーリング時間数	15
科目概要	少林寺拳法の三法の一つに整法があるが、それは単なる手技療法や身体調整にとどまらず、ダーマ信仰と結びついた人間の存在について触れる修行の一体系と捉えることができる。本科目では、『少林寺拳法教範』にある「本然の靈力を顕現せしめて」とはいかなることかを、身心一如、靈肉不二の観点から探り、身体の調整や少林寺拳法の技法の修練を通じて探求する。				
到達目標	スクーリングにおいて説明する。				
学習アドバイス	スクーリングにおいて説明する。				
学習教材	配布教材 …授業においてプリント教材等を用いる。				
テーマ番号	レポート・テーマと留意点				
21-A	実習レポート				
	留意点	スクーリングAで「修養学実習Ⅳ-1」を受講後、次に受講するスクーリング(1日スクーリングを除く)までに提出する。 「実習レポート用紙」の記載事項に従って作成する。			
21-B	実習レポート				
	留意点	スクーリングBで「修養学実習Ⅳ-2」を受講後、次に受講するスクーリング(1日スクーリングを除く)までに提出する。 「実習レポート用紙」の記載事項に従って作成する。			
21-C	実習レポート				
	留意点	スクーリングCで「修養学実習Ⅳ-4」を受講後、次に受講するスクーリング(1日スクーリングを除く)までに提出する。 「実習レポート用紙」の記載事項に従って作成する。			